

令和6年度 第55回 関東中学校サッカー大会 要項

1. 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚をはかり、心身共に健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて、各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 埼玉県教育委員会 一般社団法人関東サッカー協会 公益財団法人埼玉県サッカー協会
さいたま市教育委員会 越谷市教育委員会 川越市教育委員会
3. 主管 埼玉県中学校体育連盟 埼玉県中学校体育連盟サッカー専門部
4. 後援 埼玉県中学校長会 公益財団法人埼玉県スポーツ協会 公益財団法人さいたま市スポーツ協会 埼玉新聞社 テレ玉
5. 期日・会場

大会期間 令和6年 8月6日(火)～9日(金)

● 諸会議 8月6日(火)

- ・関東競技部会 13:30～ さいたま市青少年宇宙科学館 3階 会議室1
・監督者会議(開始式) 15:00～ さいたま市青少年宇宙科学館 地下 視聴覚ホール
・審判員事前打合せ 14:00～ さいたま市青少年宇宙科学館 3階 多目的教室

◎ 開会式 開催しない

● 競技

8月7日(水)

- 1回戦 8試合(2試合×4会場) ①10:00 Kick Off ②12:30 Kick Off
会場 ・埼玉スタジアム第2グラウンド(天然芝) ・越谷市しらこぼと運動公園陸上競技場(天然芝)
・埼玉スタジアム第3グラウンド(天然芝)
・川越市川越運動公園陸上競技場(天然芝)

8月8日(木)

- 2回戦 4試合(1試合×4会場) ◎10:00 Kick Off
会場 ・埼玉スタジアム第2グラウンド(天然芝) ・越谷市しらこぼと運動公園陸上競技場(天然芝)
・埼玉スタジアム第3グラウンド(天然芝)
・浦和駒場スタジアム(天然芝)
敗者戦 2試合(1試合×2会場) ◎15:00 Kick Off
会場 ・浦和駒場スタジアム(天然芝) ・越谷市しらこぼと運動公園陸上競技場(天然芝)

8月9日(金)

- 準決勝 2試合(1試合×2会場) ◎10:00 Kick Off
会場 ・NACK5スタジアム大宮
・浦和駒場スタジアム(天然芝)
代表決定戦 1試合 ◎12:30 Kick Off
会場 ・浦和駒場スタジアム(天然芝)
決勝 1試合 ◎14:45 Kick Off
会場 ・NACK5スタジアム大宮

● 閉会式 8月9日(金) 16:20～ ・NACK5スタジアム(天然芝)

住所一覧

試合会場【案】	
(A) NACK5スタジアム大宮(天然芝)	〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4
(B) 浦和駒場スタジアム(天然芝)	〒330-0051 さいたま市浦和区駒場2-1-1
(C) 埼玉スタジアム2002第2グラウンド(天然芝)	〒336-0967 さいたま市緑区中野田500
(D) 埼玉スタジアム2002第3グラウンド(天然芝)	〒336-0967 さいたま市緑区中野田500
(E) 越谷市しらこぼと運動公園陸上競技場(天然芝)	〒343-0802 越谷市小曾川729-1
(F) 川越市川越運動公園陸上競技場(天然芝)	〒350-0848 川越市大字下老袋388-1
監督会議	・さいたま市青少年宇宙科学館 地下 視聴覚ホール 〒330-0051 さいたま市浦和区駒場2-3-45 ☎048-881-1515

6. 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校または、地域クラブ活動に在籍する中学生で（公財）日本サッカー協会に加盟し、関東大会参加資格を得た、一校単位で組織する中学校または、地域クラブ活動のチームであること。ただし、中学校においては、「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」や「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に基づき、都道府県中学校体育連盟会長が認めた合同チームや拠点校部活動は参加できるものとする。なお、（公財）日本サッカー協会の子供加盟チーム選手は在籍中学校または後述の地域クラブ活動に所属する中学校の生徒であれば、移籍を行うことなく、本大会に参加することができる。
- (2) 年齢は、平成21年（2009年）4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 別項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和6年6月30日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して（公財）日本サッカー協会に申し出る。
- (4) 1チームは、引率者1名・監督1名・コーチ1名・選手18名の計21名以内とする。
- (5) 令和6年度関東中学校体育大会の他競技（夏季大会）に出場していない者であること。
- (6) 参加資格の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒について

- ① 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。

1 関東大会の参加を認める条件

- (ア) 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢および修業年限が、我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- (ウ) 参加を希望する生徒については、運動部活動が教育活動の一環として、日帯継続的に該部活動向教員の指導のもとに、適切に行われていること。

2 関東大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 関東大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する費用については、必要に応じて、応分の負担をすること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生について

- ① 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加が認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する地域クラブ活動は、以下の条件を具備すること。

1 関東大会の参加を認める条件

- (ア) 関東中学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢および修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- (ウ) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- (エ) 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
- (カ) 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- (キ) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

2 関東大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 関東大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 関東大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する費用については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- (エ) 地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

3 参加を認めない場合

- (ア) 関東大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

4 サッカー競技部細則

- (ア) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）＜運営母体・母体となるクラブ＞のU-15チームがクラブユース連盟へ加盟登録していないこと（クラブユース連盟に加盟しているクラブ内からは、いずれのU-15チームおよびセカンドチームも出場できない）。
- (イ) 学校団体でない場合は、（公財）日本サッカー協会へのチーム登録をしていること。
- (ウ) （公財）日本中学校体育連盟が定める参加資格条件を満たすこと。

(7) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（公財）日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適切に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）、動画配信等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意す

7. 監督・引率

- (1) 関東大会に出場するチーム・選手の引率者・監督は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブの代表（指導）者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の参加申込書に必要事項を記入し、大会事務局に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。
- （※1 ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者。）ただし、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、参加校校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資
- (2) コーチが外部指導者（コーチ）の場合は、出場校の校長が認めた20歳以上の成人とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）になれない。また、同一人が複数校の外部指導者（コーチ）にはなれない。（地域クラブ活動は該当しない。）
- (3) 関東大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していないものであることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこと。
- (4) 全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規定「(2) 条件」
- 合同チームの引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員・適切であるとして校長が認めた外部指導者（コーチ）とする。ただし、やむを得ない場合は校長・教員（部活動指導員は含まない）による代表引率・監督を認める。
- 注意点
- ① 部活動指導員・外部指導者（コーチ）は、合同チームの代表監督にはなれない。また、代表引率・監督にもなることができない。
- ② 部活動指導員として複数校に勤務する場合、全中大会で引率・監督を担当できる学校は1校のみとする。着任時に大会等の引率・監督を担当する学校を決定し所属する都道府県中学校体育連盟に報告していること。複数の都道府県で指導する場合も、引率・監督を認めるのは1校のみである。
- (5) 全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程「(2) 条件」拠点校の引率・監督は、拠点校の校長・教員・部活動指導員・適切であるとして校長が認めた外部指導者（コーチ）とする。

8. 参加制限 (1) 関東各都県から、1都県2代表として選出された16チームによって行う。
(2) 1チームは、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。
(3) 開会式の参加は、登録したメンバーのみ、統一したユニフォームで参加する。
9. 競技規則 (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2024/2025」による。
(2) 交代に関しては、登録した交代要員(最大7名)すべての交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。交代の回数は7回までとする。ただし、交代の手続きは、サッカー競技規則第3条に則って行う。
(3) 関東中学校サッカー大会に参加するチームが、アゼルバイジャン代表と対戦する場合は、アゼルバイジャン代表は本大会には出場できない。
(4) 本大会期間中、警告を2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会(各都県委員長)において決定する。
10. 競技方法 (1) 競技は、ノックアウト方式とする。
(2) 準決勝進出4チームは、第55回 全国中学校サッカー大会に出場できる。
(3) 2回戦敗者による代表決定戦を行い、そのうち上位3チームは、第55回 全国中学校サッカー大会に出場できる。(計7チーム)
(4) 試合時間は、60分とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。また、勝敗の決しない場合は、1回戦と第7代表決定戦のみ10分間の延長とし、なお、決しない場合はPK方式により、2回戦進出チームを決定する。2回戦以降決しない場合はPK戦方式により、次回戦進出チームを決定する。
(5) 競技中に、必要に応じて前後半に1回又は2回、飲水タイムもしくはクーリングブレイクを設ける。
(6) テクニカルエリアを設け、監督・コーチのいずれか1名がその範囲内で指示することができる。
(7) 試合球は、大会本部にて準備する。 ・モルテン (F5N4900) 芝用、ミカサ (FT550B-BLY)
11. 表彰 (1) 優勝チームに、関東中体連優勝旗(持ち回り)、優勝杯(持ち回り)、賞状、メダル(登録選手18名分)を授与する。
(2) 準優勝チーム並び、3位チームには、楯及び賞状、メダル(登録選手18名分)を授与する。
12. 申し込み 所定の用紙に1部作成し、所属学校長の承認を得て、下記宛に各都県大会終了直後即日、EメールとFAXにより、送信することとする。
13. 参加費 (1) 1人につき、3,000円とする。
(2) 参加料は、参加申し込みと同時に、都県名・学校名がわかるように、下記の口座に振り込むこと。
15. チーム関係者(選手・監督・コーチ・保護者)の宿泊、及び弁当
(1) 細部については、宿泊要項を定め、各都県委員長に送付する。
(2) 宿泊は、下記の担当者に直接連絡してください。
(3) 宿泊・弁当の手配は適切な危機管理対応(感染症、自然災害等)を確保するため必ず大会実行委員会指定の業者を通じて申し込むこと。

宿泊関係

名鉄観光サービス株式会社 さいたま支店 「令和6年度第55回関東中学校サッカー大会」配宿センター

担当：宮嶋 航生、本図 滋

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4丁目333-13 (大同生命さいたま大宮ビル13階)

TEL 048-641-5388 FAX 048-641-5287

メールアドレス 2024kanto-soccer@mwt.co.jp 営業時間 平日9:30~17:30 (土日祝日定休日)

17. ユニフォーム規定 <関連事項を含む>

- (1) ユニフォームは、参加申込書に記入したものを着用し、選手番号(1番~99番)をつける。
選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台地を付ける)であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (2) 選手番号を付ける場所及びサイズは次の通りとする。
① シャツの背面 縦25cm程度の選手番号をつける。
(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)
② シャツの前面 右側、左側または中央に、縦10cm程度の選手番号を必ず付けること。尚、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。その場合は、ショーツ前面の右側または左側に高さ8cm程度の選手番号を付ける。
(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)
- (3) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず、試合会場までその2着のユニフォームを携行すること。
- (4) 審判員と同一色、または類似色(黒・紺系)のユニフォームをシャツに用いることはできない。但し、ショーツやソックスの色は黒でも可とし、組み合わせも可とする。
- (5) 上記の他、ユニフォームに関する規定は、「(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定」による。
- (6) 各チームともユニフォームと異なる2色のピブスを持参し、控えの選手は着用すること。

18. その他

- (1) 補償措置については、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。また地域クラブ活動においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参すること。(健康保険証がないときは保健医療が受けられない場合がある。)
- (2) 監督会議の受付時に関東大会、全国大会の書類を提出すること。
- (3) 自然現象(落雷・豪雨によるグラウンドの水没)などにより大会運営が困難な場合、大会運営本部で試合開始の遅延、または試合中断の措置をとることとする。その後の試合開始や中止、再開方法の判断・決定についても大会運営本部で行う。

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。